



# Press release

2021年7月5日

## アクサ生命、富山県と県民の健康づくりの推進に関する連携協定を締結

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、2021年7月2日、富山県(知事:新田 八朗)と、相互の情報を有効に活用し、緊密な相互連携と協働による活動を推進することにより、富山県における健康づくりに関する地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、県民サービスの向上を図ることを目的とした連携協定を締結しました。

本協定に基づいて、当社は保険事業や健康経営推進、企業として社会的責任を果たす取り組みなどを通じて培った知見と人的ネットワークを富山県の各種施策に役立てていただき、県民の皆さまの健やかな生活と地域社会の持続的発展のために取り組んでまいります。

### (連携事項)

- (1) 県内企業及び団体等における健康経営の推進に関すること
- (2) 県民の健康増進に関すること
- (3) その他、目的を達成するために必要な事項



アクサ生命は、富山県内において、昭和44(1969)年5月に魚津商工会議所の生命共済制度、昭和45(1970)年10月に魚津商工会議所ならびに滑川商工会議所の特定退職金共済制度の受託を開始するなど、県内商工会議所の共済制度の推進を通じて、事業所の皆さまの福利向上を図るべく、地域に根差した活動を続けてまいりました。

昨今では、従業員の健康増進を通じたワーク・エンゲイジメントの向上や事業の活性化と持続的発展に向け、健康経営の普及推進で県内商工会議所と協働する他、全国健康保険協会(協会けんぽ)富山支部とも2019年5月の覚書締結以降、健康経営に取り組む事業所をサポートしています。

アクサ生命は、県民の皆さまの健やかで幸せな人生の良き「パートナー」となることを目指し、本協定の連携事項に取り組んでまいります。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

アクサ生命は、多様なステークホルダーに寄り添い、より良いパートナーとして「健康増進」のサポートを行っています。



※ESG投資とは、環境（environment）、社会（social）、企業統治（governance）に配慮している企業を重視・選別して行う投資

アクサ生命は、お客さまや地域社会の皆さまにとって大切なものをお守りし、より良い未来のために行動してまいります。

#### アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、264 万のお客さまから 487 万件のご契約をお引き受けしています。1934 年の日本団体生命創業以来築いてきた全国 511 の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®に関するアドバイスをお届けしています。2020 年度には、2,344 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

#### アクサグループについて

アクサは世界 54 ヶ国で 15 万 3 千人の従業員を擁し、1 億 5 千万のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2020 年度通期の売上は 967 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは 43 億ユーロ、2020 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 10,320 億ユーロにのぼります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式会社は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJSI）や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5864

<http://www.axa.co.jp>